

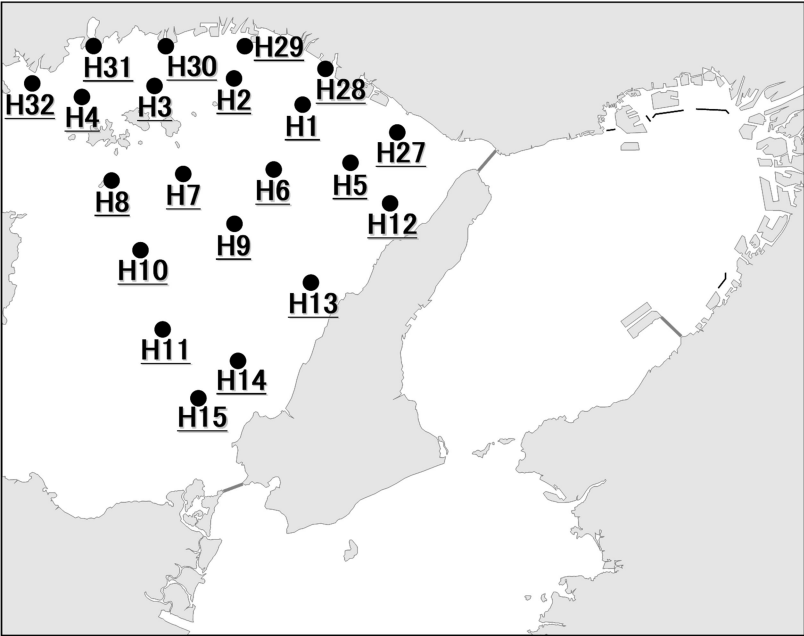
兵庫県水産技術センターだより

赤潮情報 AK-07-02 号(播磨灘全域)

令和7年6月4日発行

6月2日～4日に赤潮プランクトン調査（播磨灘全域：定期調査）を実施しましたので、その結果をお知らせします。

- 【概況】・有害赤潮プランクトンは確認されませんでした。
- ・播磨灘北部の中底層でカレニア・ミキモトイがわずかに確認されています。詳細はAK-07-01号をご参照ください。
 - ・赤潮の発生しやすい時期をむかえますので海域の着色状態にご注意願います。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度	
シャットネラ・アンティカ、マリーナおよびオバータの合計値	
注意体制：	10細胞/ml
警戒体制：	100細胞/ml
カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	
注意体制：	500細胞/ml
警戒体制：	5,000細胞/ml
ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	
注意体制：	50細胞/ml
警戒体制：	500細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果（海水1ミリットルあたりの細胞数）

調査地点	水深(m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティカ	シャットネラ・マリーナ	シャットネラ・オバータ	シャットネラ・アンティカ、マリーナ、オバータ(合計)	シャットネラ・クロロサ	フィロカサ・シボカ	コロネリウム・ボクシロイタ	ヘレンガ・アカオ
H1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※H2、H28、H30、H31 は赤潮情報 AK-07-01 の一部(水深0mの調査データ)を再掲

【今後の調査予定】 6月9日の週に定期調査（大阪湾・紀伊水道）、6月16日の週に定期調査（播磨灘北部）を予定しています。調査結果がまとまり次第、「赤潮情報」としてお知らせします。また、赤潮の発生状況によって臨時調査を実施した場合にも「赤潮情報」としてお知らせします。